

講座名 第5回

「島尻は一つ 『花と食でつながる地域づくり』」

島尻教育事務所

1 講座の趣旨

(1) ハンギングバスケットの作り方の講習を通して花のある生活を楽しみ、地域づくりに生かそうとする資質を育てる。

【第5回講座】

(2) 沖縄県民カレッジ広域学習サービス修了証を授与し、受講生の今後の活動に意欲を持たせる。

【閉講式】

2 講座の概要

(1) 実習4 「花を楽しもう」  
ハンギングバスケット

(2) 閉講式

場所：南部農林高等学校

3 共催 与那原町教育委員会

4 講座内容



回	日時	場所	内容	講師名	受講者数
5	12月20日(水) 9:00 ~13:00	南部農林 高等学校	(1) 実習4 「ハンギングバスケット」 (2) 閉講式 ① はじめの言葉 ② 修了証授与 ③ 主催者あいさつ ④ 共催者あいさつ ⑤ 会場校長あいさつ ⑥ 受講生代表あいさつ ⑦ 閉式のこたば	砂川 一義 教諭 樋口 耕作 教諭 南部農林高等学校 生活デザイン科	30人

5 成果

- ・ハンギングバスケットの作り方の基本的なことが分かり、「家庭や地域でも作りたい」と意欲的な受講生の感想が多くみられた。
- ・南部農林高等学校の協力で、予定の数より多く作品を作ることができ、受講生が大満足していた。
- ・閉講式では、与那原町教育長、南部農林高等学校長から激励のあいさつをもらい、受講生の皆さんの地域作りへ意識の高揚につながった。

6 課題

- ・閉講式では修了証の準備（欠席者の確認等）や活動の様子紹介のプレゼンテーションの準備に時間がかかったので、事前準備をしっかりと行うことや受講者が実習をしている時間を活用する必要があった。

# 宮古島の灯台と遠見（火番盛）について

宮古教育事務所

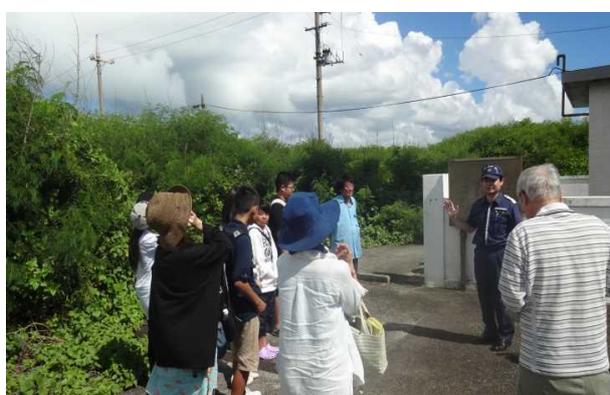
## 1 講座の趣旨

宮古島に建つ東平安名崎灯台と池間島の灯台について、歴史と機能等について学習する。また、過去において灯台の役割を担っていた遠見（火番盛）についても学習し、その後池間島の灯台と遠見を視察する



## 2 講座の概要

灯台の講座では、パワーポイントを利用し、多くの映像を使用する。遠見については、講師が作成した資料を活用して講義を行う。講義後、マイクロバスを利用し視察を行う。



## 3 共催 なし

## 4 講座内容

回	日時	場所	内容	講師名	受講者数
1	7月1日(土) 13:30~17:00	①宮古教育事務所研修室 ②池間島	①灯台と遠見に関する講義 ②池間島にて灯台と遠見の視察	①仲原 利和 氏 宮古島海上保安部地域海難防止対策官 ②砂川 玄正 氏 宮古島文化財保護委員会会長	13人

## 5 成果

- ・ドライブ等でよく目にする灯台の役割と機能について、宮古にある灯台のみならず、日本中の灯台について、歴史も含め学習できた。
- ・遠見については、宮古の歴史に造詣が深い講師が担当したので、参加者にとり大変勉強になった。特に今回は中学生の参加が多く、今まで知らなかった事などをいっぱい知ることができてとても良かったとの感想があった。

## 6 課題

- ・バスでの見学の際、トイレ時間が必要との声があった。また、時期的・時間的に暑いことから、視察時のトイレ対応と開催時期等について見直し、検討したい。